

平成31年 **1**月の**思いやり**通信



エコライフ — 太陽熱温水器と太陽光発電

- ・太陽光発電は屋根にパネルを張って行いますが、パネルを張らない場合と比べると屋根面の温度の上昇が抑えられ、屋根から入ってくる熱を大幅に減らすことができます。
- ・屋根とパネルとの間に空気層ができ、それによって暑い光の熱が遮られます。
- ・太陽のエネルギーを変換する効率と省エネ効果は、太陽熱温水器のほうが優れています。
- ・太陽光発電よりも初期費用が安くつきますし、屋根に3M²のスペースがあればすぐに取り付けることができます。
- ・太陽熱温水器の従来型は、集熱器も貯湯タンクも屋根に置く方式のものです。お湯を使ったら自動的に水が補給されます。
- ・もう一つは、屋根の負担を軽くできるタイプのものです。水を屋根に循環させるのではなく、屋根の集熱器にある不凍液を温めて、下に置いてあるタンクの中にある水を温めるという仕組みです。値段は高くなりますが、屋根には優しい温水器です。

(高垣吾朗氏著「夢を叶える家づくり」より引用・抜粋)

